

高×PTA

平成 27 年 6 月 11 日 発行

号 外

発 行 者

山口高等学校 PTA

☎(083) 922-8511

Cool なスマホ使用三箇条

～生徒会・PTA 共同宣言 2015～

“Communication” もらった人の笑顔を一番に
 “Confidence” 家族と過ごす時間を大切に
 “Challenge” 使用時間の3倍以上勉強を

生徒とPTA 公開討論



スマートフォンと携帯電話の使用ルールを巡り、さまざまな意見が交わされた

携帯電話とスマートフォン利用

山口高で初 意見出し合い共同宣言作成へ

1、2年生と保護者、教職員の計約700人が参加した。生徒会が18日に実施した校内アンケートの結果を示しながら、生徒6人、保護者6人のパネルディスカッション形式で進行し、会場からも意見を募った。

アンケート結果は、スマートフォンを含め携帯電話を持っている生徒が約96%（630人中602人）による。一方、家族や自身でルールを決めて使っている生徒は約40%（247人）にとどまった。

司会役の男性教諭がルール内容を尋ねると、会場から大きな拍手が起

山口市の県立山口高校で26日、生徒とPTAによる携帯電話とスマートフォンの利用に関する公開討論会があった。山口高では初めての試みで、今回の討論会を基に生徒会とPTAが近く意見を出し合い、共同宣言を出す予定。

【蓬田正志】

「マナー守ってほしい」
 「家族でルール確認を」

「夜のメールを送れば相手を起こしてしまう。マナーを守りてほしい」などの意見が挙がった。

最終、別の男子生徒が「自分の中で制限をすることは、すごく大事。家族でルールの確認をするなど小さなことからやっていくべき」と発言すると、会場から大きな拍手が起

生が8割超に上っている。一方、こうした携帯電話やタブレット端末の利用に際し、家庭でルールを「決めていない」と回答したのは▽小学6年生29%▽中学3年生46・8%▽高校3年生61・5%と、学年が上がるにつれて増える傾向がある。

県教委は今年1月、県立高校などにインターネットの適切な利用について、生徒主体の取り組みを推進するよう通知している。

平成 27 年 5 月 27 日付
 毎日新聞から

生徒会・PTA 共同宣言採択へ

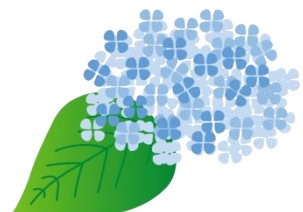
山口高校生徒会・PTA 共同企画
 「情報モラル親子討論会」



参加者

生徒（1,2年生）639人
 保護者 51人
 平成 27 年 5 月 26 日実施

昨年実施した保護者アンケートにおいて、ケータイ・スマホの対応に困っていると回答されたご家庭が多かったことを踏まえ、例年学校が実施している外部講師による「情報モラル研修会」の同日、生徒会とPTAによる親子討論会を開催しました。



「正しい知識で危険予知」

講師 KDDI(株) 神園研吾様



親子討論会に先がけ、具体的な事例をもとにスマホが引き起こす様々な問題についてわかりやすく説明していただきました。

「親子討論会を終えて」

PTA副会長 岡崎雄一郎

山高初の取組み、親子討論会にパネリストとして出席し、あの場の空気を感ぜられたことをたいへん光栄に思います。スマホの問題に対し子ども達と保護者と学校が一体となって同じ場所で討論を行うという素晴らしい試みでした。報道各社や、多くのオーデイエンスの前でどこまで本音を引き出せたかわかりませんが、間違いなくそれぞれの立場でスマホの取扱いについて改めて考えるきっかけになったのではないのでしょうか。インターネットツールには様々な問題が潜んでいます。今回の「共同宣言」を機に、子ども達とともに、保護者や学校が一体となつて、この問題に真摯に取り組んでいかなければいけません。

保護者事前アンケート結果

● 子どものケータイやスマホの使用で何か困っていることがありますか

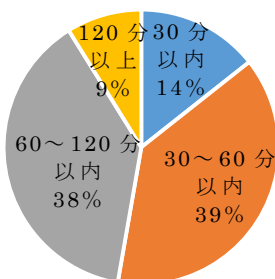
- ・利用時間が長い 21・5%
- ・手放せない 16・7%
- ・ルールを作つて対処 8・3%
- ・その他(問題あり) 29・2%
- ・問題なし 19・4%
- ・持っていない 4・9%

生徒会事前アンケート結果

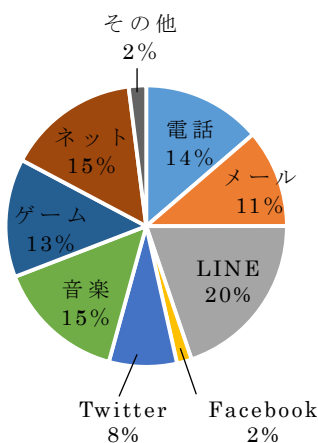
● ケータイやスマホを持っていますか

- ・持っている 96%
- ・持っていない 4%

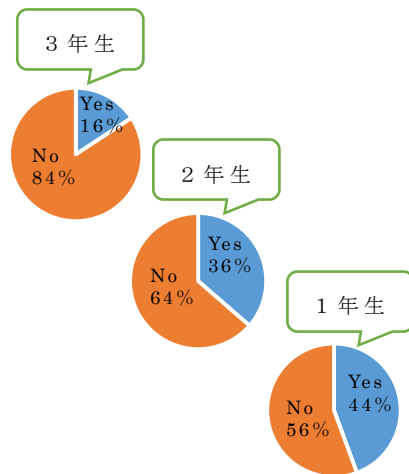
● 一日の携帯電話の平均使用時間は?



● 携帯電話の使用用途は? (複数回答)



● 家族や自分で決めている携帯電話についてのルールはありますか?



「情報モラルの向上を」

生徒会長 大平航暉

この討論会は山口高校初の試みで、いろいろな事が手探りの状態でした。何度も担当の先生と打ち合わせをし、アンケートや模擬討論会を行い本番に備え準備をしました。そうして迎えた当日は私達生徒と保護者の方々の互いの思いを知ることができ、たいへん有意義な研修会となりました。

その後、生徒会執行部がPTAの方々と一緒に考え練り上げた宣言の理念は、偶然にも山高の教育目標である3Cと重なったものでした!是非多くの方に賛同していただきたいと思います。今回の共同宣言の採択にあたり協力してくださった多くの皆様、本当に有難うございました。

生徒会事後アンケート結果

● 研修会に役に立つ内容だったか

- ・大変役立つ内容だった 61・7%
- ・役立つ内容だった 31・1%
- ・よくわからない内容だった 02・1%
- ・全く役に立たない内容だった 00・2%

● 役に立った理由

- ・今後気を付けようと思った
- ・気づかないことが多くあった

● 研修会で学んだ情報モラルの内容について

- ・よく身についている 27%
- ・ある程度身についている 69%
- ・あまり身についていない 04%
- ・全く身についていない 00%

傍聴保護者事後アンケート結果

● モラルは自主性に任せるべきと思うか?

- ・思う 43%
- ・思わない 55%
- ・無回答 2%

● 家庭で制限すべきと思うか?

- ・思う 78%
- ・思わない 22%

● トラブル発生を危惧しますか?

- ・危惧する 93%
- ・危惧しない 7%

● 家庭で話し合いたいと思いますか?

- ・思う 100%
- ・思わない 0%

【編集後記】

今回の講演、生徒と保護者の討論会に多方面から大きな反響がありました。私たち保護者も親としての責任を持ってケータイ、インターネットの使い方を子供と語り合う機会としようではありませんか。